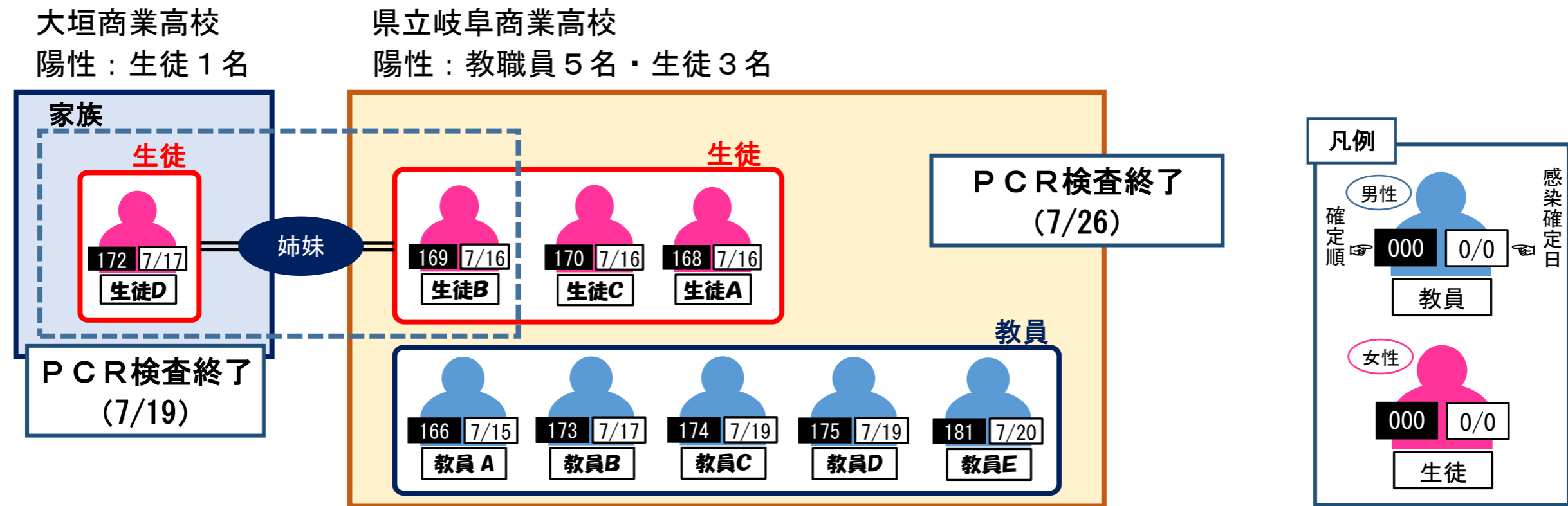


県立岐阜商業高校におけるクラスター発生の経緯と対応について

■ 最初の感染判明（7/15）から学校再開（7/30）までの経緯と学校の対応



< 感染の影響 >

臨時休業期間（計 15 日間）	7 / 15（水）～7 / 29（水）（当初：7/15～7/19 → 全ての教職員・生徒がPCR検査を受検することになったため、7/29まで延長）
PCR検査の受検状況	全生徒・全教職員をPCR検査（教職員 132名、生徒 1,182名：計 1,314名） ※7 / 16（木）～7 / 26（日）
部活動等への影響	全部活動が活動中止：参加を辞退した部活動等（大会名等・期間（期日）・対象生徒数） <ul style="list-style-type: none"> ○ 硬式野球部（夏季県高校野球大会・7/23・76名） ○ 軟式野球部（夏季県高校軟式野球大会・7/23・23名） ○ 陸上競技部（県陸上選手権大会・7/23～25・72名） ○ サッカー部（地区高校総合体育大会・7/19, 7/23・61名） ○ 硬式テニス部（県ジュニアテニス選手権大会・7/19・34名） ○ 放送部（夏季県高校野球大会アナウンス・7/18～8/2・27名） ○ 流通ビジネス科（マーサ販売実習・7/22, 7/23・40名）

< 感染判明直後の学校の対応 >

学校外からの反応	苦情等の電話件数 約 230 件 「罹患した生徒の住所はどこ」「岐阜市を汚染するつもりか」「子どもがPCR検査を受検して陰性がでないと出勤できない」等
OBや外部からの物心両面にわたる支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ クラスタ発生施設関係者からの激励動画、明豊高校（大分県）野球部監督からの支援申し出 ○ OBから自身の罹患体験手記やマスク・消毒液の提供 ○ 保護者から栄養ドリンクの差入れ 等